

<熊本支部例会事前抄録>

日時：2020年11月24日(火)19:30～

会場：ZOOM ミーティング

- 一般講演抄録 1-

補綴物を製作する為にチェアサイドからラボサイドに欲しい情報

井上 亮平 Arti 〒861-8028 熊本市東区新南部 5-5-60 / 096-223-8355

■抄録

補綴物を製作する際に、色調の再現や前歯部の位置設定など、ラボサイドからチェアサイドに必要な情報をまとめた。

症例写真の顔貌、口腔内写真撮影においては、当ラボが行っている適正露出で撮影する為のカメラの設定や、シェードテイキング時の留意点を紹介したい。

規格性のある資料によって、ラボサイド・チェアサイドの双方にとって作業効率も上がり、良好な結果が得られる。

一方、全顎補綴治療や前歯部を含む補綴物製作時には、正中、歯軸、咬合平面の再現が重要になる。口腔内の情報を咬合器に忠実にマウントするには、顔貌写真や咬合器マウント時にエスタティックフェイスポーを使用する事で良い結果が得られる。

さらに、色調再現時に重要な、シンタリング前のカラーリング法や最近のジルコニアのフレームデザインを紹介したい。

本演題に関して開示すべき利益相反はありません。